

# 「みまもりくん」でマスターする省燃費・安全ドライビング 第40回



エコドライブにもGood!

\*高度運行情報システム「みまもりくんオンラインサービス」は、環境負荷の低減に配慮したすぐれた製品・サービス(エコプロダクツ)を表彰する2005年エコプロダクツ大賞において、エコサービス部門国土交通大臣賞を受賞。2007年には、モバイルコンピューティングの普及促進団体MCPCによる第5回MCPC awardグランプリ(大賞)及び総務大臣賞、モバイルビジネス賞を受賞しました。さらに2009年、優れた省エネルギー性を有する民生用エネルギー利用機器・資材及びエネルギー利用システムを表彰する平成20年度省エネ大賞で経済産業大臣賞を受賞しました。



ケーススタディー 35 株式会社 高瀬運送

## 運行及び業務管理の省力化を実現

### 顧客ニーズに対応した輸送サービスを提供

株式会社高瀬運送の先代社長にあたる高瀬 松五郎氏が、ここ愛媛県西条市において路線便の県内小口配送業務を始めたのは1957年のこと。その後、一般貨物自動車運送事業免許を取得し、社名も現在の高瀬運送へと改称。県内に生産拠点を構える建設用資材メーカーの製品保管や工場間輸送、四国4県の製品配送に従事する中で、今日の確固たる経営基盤を築き上げた。1985年に高瀬 達夫氏が代表取締役に就任してからは、鋳物製品などの幹線輸送のほか、



同社では流通加工サービスも提供。

同社では流通加工サービスも提供。

コンビニ向け食品やベーカーリー食品などの四国4県内における配送業務も開始。事業の拡大と共に積載性に優れた車両を増やしてきたそう。また流通加工サービスにおいても安全、確実、迅速な製品管理体制を構築し、お客様から高い評価をいただいている。今後とも同社は、高度な保管・輸送を取り組む中で業務の効率化、改善に取り組み、事業を発展させていきたいという。



【会社概要】  
会社名：株式会社高瀬運送  
本社所在地：愛媛県西条市ひうち3番地17  
設立年月日：1964年12月1日  
代表取締役：高瀬 達夫  
社員数：140名  
保有車両台数：58台

### 『みまもりくん』の機能とデータを運行管理と業務の省力化に活用

かねてから自社の業務にマッチした運行及び業務管理を実現したい、と考えていた同社は、昨年、大型車を中心に『みまもりくん』を導入したという。その理由は、いたってシンプルで明快なものだった。取締役室長の高瀬 宏之氏は導入経緯を次のように語られた。

「第一に運行管理システムとして機能、操作性、コストパフォーマンスが優れていたからです。『みまもりくん』はインターネットに接続されたパソコンであれば運用ができ、しかもデータ通信を採用しているのでカードレス。また『日報代行ソフト』を活用すれば、パソコン操作をせずとも日報が自動で作成・出力できます。さらに運行データは自動的にパソコンに保存されますからね。いくつかの機器と比較してみました、あらゆる面で『みまもりくん』が一番優れていると判断しました。最終的な決め手は、開発中の業務管理ソフトに『みまもりくん』の運行データが活用できることが確認できたから。『みまもりくん』と連動した業務管理ソフトを活用すれば、運行管理に加え、社内の経理・労務管理業務が大幅に省力化できると確信しています」

さらに高瀬室長は『車両位置確認AUTO連



代表取締役 高瀬 達夫氏

続モード』のオプション機能も採用。オフィスに大型モニター(55インチ)を設置し、運行状況の“見える化”を実現した。ドライバーに任せきりだった長距離運行時の運行経路やベース配分を確実に把握するため。モニターには、つねに同社の車両位置が表示されている。同社のオフィスは、さながら集中司令室のようである。「見える化によって、ドライバーの意識は明らかに変わりました。抑制効果が働き、安全運転を心がけるようになりました。またお客様からの問い合わせに対しても画面さえ見れば、誰でもその場で状況が回答できます。連絡を取る回数が減らせるため、ドライバーへ余計な負荷をかけることも少なくなりました。さらに運行データから車両が長時間停止している傾向などもわかり、スケジュールや経路の見直しにも役に立っています。このようにドライバーの労務改善にも一役買っていますね」

と語られたのは高瀬社長である。『みまもりくん』の導入効果に大変満足されているとのこと。さらに同社では月ごとに集計した省燃費、安全に関するデータ(評価点)を掲示板に掲出。点数は100点満点で表示されるので運行の優劣が一目でわかり、ドライバーの意識づけに活かされているという。これからも同社では『みまもりくん』の機能やデータを駆使し、事故防止、業務の効率化などに活用していく方針である。

### みまもりくん搭載車両データ

搭載車両	ギガ LKG-CYL77 インタークーラーターボ 279kW(380PS)
------	--

### みまもりくん搭載車両の運用方法

導入時期	2010年から大型車を中心に導入
運行経路	東北~九州、四国4県/高速道路・一般道
乗務状況	ドライバー固定



大型車を中心に『みまもりくん』ギガは建設用資材や鋳物製品などの幹線輸送に活躍しています。コントローラーを装備。



### 導入効果:検証1

#### 日報で運行状況をつぶさに確認 運行データは業務管理に活用

『みまもりくん』の『日報代行』は、運行終了時に車載機のボタンを押すだけで、自動的に日報が作成できるというもの。運行管理業務を担当する高瀬室長にお話を伺ったところ、必要な項目が見やすく、またドライバーの帰社後、直ちに出力されるので、目を通して気づいた点があればドライバーに適宜指導できるとのこと。また『みまもりくん』で得られたドライバーの評価点(安全と省燃費)は、燃費は毎月集計して掲示し、事故防止や省燃費運転の指導に活用されている。さらに運行データは開発中のソフトに取り込み、請求書や勤務表、売上集計表の作成のほか、車両ごとの稼働率や収益率の算出などに活用する予定だという。



運行管理を担当されている取締役室長 高瀬 宏之氏  
日報を毎日欠かさずチェックされています。



プリンターによる自動出力

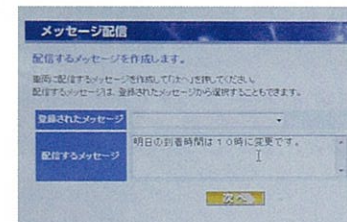


運転日報

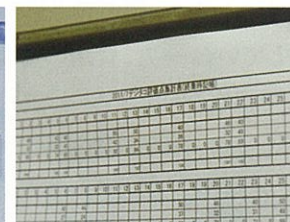
### 導入効果:検証2

#### 大型モニターで車両位置は一目瞭然 日々ドライバーの運行状況を見守る

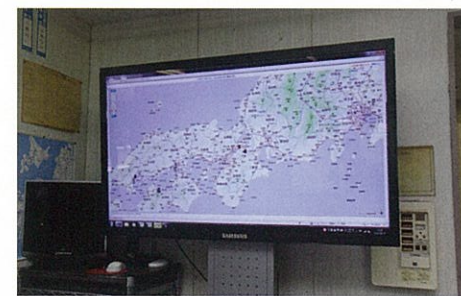
同社の大型モニターに表示される車両の位置情報は『みまもりくん』の『車両位置確認AUTO連続モード』によるオプション機能。最大90台まで同時に表示することが可能である。また車両の現在位置が定期的に更新されるので、お客様からのお問い合わせも的確に対応できる。高瀬室長は、忙しい業務の合間、車両の状況をチェック。ドライバーに無理な運行を強いることがないように注意しているそう。さらに『メッセージ配信サービス』を活用して業務連絡を送信。文字送信できるのでドライバーに確実に用件が伝わり便利だという。ドライバーの評判もいいそうだ。高瀬室長は、文字通り『みまもりくん』でドライバーの毎日の運行を見守っている。



『メッセージ配信サービス』で  
ドライバーへ業務連絡。



毎月、評価点を集計して掲示し、省燃費・安全運行をドライバーに意識づけています。



オフィスに設置された  
大型モニター  
(55インチ)

「みまもりくん」に関するお問い合わせは、最寄りのいすゞ自動車販売会社までお寄せください。  
いすゞ自動車のホームページから「みまもりくん」の情報がご覧いただけます。アクセス「http://www.isuzu.co.jp/cv」